

サイバーレジリエンス^力を強化する 2026

～ 大切な事業を継続するために、
リスクを知り、全員で備える ～

後援



深刻化するモノづくり企業へのサイバー攻撃はAIを悪用するなど益々高度化・巧妙化が進み、規模を問わず無差別にどの企業でも突然被害に遭う可能性があります。攻撃を受けると業務停止や復旧に莫大な時間と費用を要する他、重要情報が遺漏するなど企業活動にとって重大なリスクとなっており、サイバーセキュリティ対策はモノづくり企業にとって、戦略的に取組むべき最重要経営課題です。

今年度も、情報処理推進機構（IPA）から講師をお招きし、海外のサイバーインシデント事例の動画を交えて、またSCS評価制度など政府の取り組みに関しても解説いただきます。さらに、サイバー犯罪捜査とともに被害防止の啓発活動にも注力しておられる京都府警察サイバー対策本部にもお越しいただき京都における被害の状況や困った時の相談先に関するお話を、ランサムウェアの感染デモンストレーションを交えてお話いただきます。

■開催日時：2026年10月16日(金) 14:00 ～ 16:30

■開催方法：京都経済センター 6階 京都工業会内 会議室 と オンライン開催

■後援：京都事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク

■対象：京都工業会会員、一般（どなたでも参加いただけます）

■定員：会場参加：30名、オンライン参加：50名（何れも先着順）

■参加費：無料（京都工業会のホームページから事前申込が必要）

■講演：

【テーマ 1】「サイバーインシデントの事例とサプライチェーン 強化に向けた政府の取り組み」

【講師】独立行政法人 情報処理推進機構 産業サイバーセキュリティセンター
調査分析部サイバーインシデント調査室

室長 中山 顕 氏

【テーマ 2】「サイバー犯罪の現状と対策」

【講師】京都府警察サイバー対策本部 サイバー企画課 官民連携推進係
警部補 吉田 卓司 氏
デモ担当：近畿管区警察局京都府情報通信部情報技術解析課

■申込：京都工業会ホームページのセミナー情報から、会場→
お申込みはこちらから（申込み締切日：10月8日）

会場参加：https://www.kyokogyo.or.jp/seminar_detail.php?id=727

オンライン：https://www.kyokogyo.or.jp/seminar_detail.php?id=728

オンライン→



【事務局】公益社団法人 京都工業会 西根

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 京都経済センター6階

TEL：075-353-0061 FAX：075-353-0065 E-mail：nishine@kyokogyo.or.jp